



レズビアンじゃないけど、 話題の「レズ風俗」に行きましたレポ

体験レポ：カワノアユミ／漫画：ai7n／監修：御坊（レズっ娘クラブ）

旺盛性欲



私は性欲旺盛な
夜遊び大好きライター
カワノアユミ。

ノンケ（異性愛者）だが、
一生に一度くらい女性との
経験があってもいいだろう
と思い、レズ風俗を体験し
てみることにした。



じゃあ、お風呂
行きましょうか



隣にいる美少女は
クラブティアラ
所属のキャスト、
ヒカルさん（仮）。

なんだか風俗店に来ている
オジサン客の気分だ。

近くで見ると、ヒカルさんの体は
華奢ですごく細い。
私も細いと言われたりはするが、
彼女と比べると肌も黒く、まるで
中年おやじのように見えてくる。

ぎゅっ

こういうの、
お客さまは喜んでくれますね。

確かに、これは男性に
されても嬉しいだろうな…。

お風呂を出てベッドに向かった。

ここは女子会プランがある可愛いラブホテル。ピンクを基調とした天蓋がついたベッドの部屋だ。

彼女の顔を見ながらだと恥ずかしいので、ベッドの脇に置いてあるアイマスクをつける事にした。

ゲイの人は男性のツボを知り尽くしているから、ものすごいテクニクを持っていると聞いたことがある。

レズビアンの人でも女性のツボを知っているから、すごいテクニクなのだろうか？

ヒカルさんが私の体を舐め始めた。

ソフトタッチで
少しくすぐりたい。

なんとなくじらされているような気持ちになる。

ヒカルさんの口は、
胸、おなかと降りていき、

いよいよ「あそこ」である。

ドキドキドキドキドキドキドキドキドキドキ

ついにレズビアンのテクニクが……。これは……！



クリトリスを舐めています（笑）

指をくの字にして這わせながら、



すいません、
いまのどうやって
るんですか？



何そのテクニック……。
すごく良いんですけど……！

指がすごく細いヒカルさん
ならではのテクだろう。

私は挿入をしないとイケない
のだが、心地よい気持ち良さを
ずっと感じていた



今回の取材で初めて経験した
レズビアン風俗だったが、
ホストクラブ等よりもずっと
女性らしく扱ってもらい、
とても楽しかった。

女性ならではの繊細な
テクニックを味わいたい
方は、ぜひ行ってみたい
いかがでしょうか。